第３号様式の２（第９条の３）　　（表）

景観配慮協議申出書

令和 8 年 10 月 28 日

（宛先）　鎌　倉　市　長

届出者
住　所 [redacted]
氏　名 [redacted] U.R
電　話 [redacted]

鎌倉市役所
令和 -8.10.29 受付
第(8-19)号
1415

代理人
住　所　東京都杉並区高井戸東二丁目４番５号
氏　名　アルゴスペースデザイン株式会社　橋詰一巳
電　話　０３（６３７４）６６８８

（法人その他の団体にあっては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。）

次のとおり申し出ます。

土地利用類型の名称		一般住宅地		
景観地区		☐ 内（　　） ☑ 外		
設計者	住所	東京都杉並区高井戸東二丁目4番5号		
	氏名	アルゴスペースデザイン株式会社 橋　詰　一　巳	電話	０３(６３７４)６６８８
行為の場所	地名地番	鎌倉市山崎字前田１３１３番６外５筆		
	用途地域	準工業地域	防火地域	☐ 防火 ☐ 準防火 ☑ 指定なし
	その他	☐ 風致地区 ☐ 歴史的風土保存区域 ☑ その他（ 第3種高度地区 ）		
行為の種類	建築物	☑ 新築 ☐ 増築 ☐ 改築 ☐ 移転		
	開発	☐ 土地の区画の変更 ☑ 土地の形質の変更		
特定地区		☐ 内（ ☐ 由比ガ浜 ☐ 由比ガ浜中央 ☐ 鎌倉芸術館周辺地区 ） ☑ 外		
行為の期間		着手予定　令和 8年 12月 10日	完了予定	令和 10年 9月 30日

（裏）

<table>
<tr><td rowspan="11">建築物の概要</td><td colspan="2">用途</td><td colspan="5">共同住宅</td></tr>
<tr><td colspan="2">最高の高さ</td><td colspan="2">9.600 m</td><td>階数</td><td colspan="2">地上 3 階 地下 階</td></tr>
<tr><td colspan="2">構造</td><td colspan="5">木造(木質パネル構造)</td></tr>
<tr><td colspan="2">敷地面積</td><td colspan="5">1345.69 ㎡</td></tr>
<tr><td colspan="2">建築面積</td><td colspan="2">382.02 ㎡</td><td colspan="2">届出以外の部分 ㎡</td><td>合計 382.02 ㎡</td></tr>
<tr><td colspan="2">延べ面積</td><td colspan="2">973.34 ㎡</td><td colspan="2">届出以外の部分 ㎡</td><td>合計 973.34 ㎡</td></tr>
<tr><td colspan="2">屋上に設置する建築設備の種類及び高さ</td><td colspan="5">□ 高架水槽 m □ その他 m</td></tr>
<tr><td colspan="2">色彩の変更部分とその面積</td><td colspan="5">面積 ㎡</td></tr>
<tr><td rowspan="2">仕上材</td><td>屋根</td><td colspan="2">亜鉛メッキ鋼板</td><td rowspan="2">色彩</td><td>屋根</td><td>ジェットブラック
2.2RP 2.7/0.2</td></tr>
<tr><td>外壁</td><td colspan="2">陶磁器質タイル</td><td>外壁</td><td>SAIBIカーボンブラック
濃 9.3YR 3.8/0.6
中 9.2YR 4.1/0.7
淡 9.4YR 4.2/0.8
FORTISグレー
1.5Y 5.8/1.1</td></tr>
<tr><td rowspan="3">開発行為の概要</td><td colspan="2">開発区域の面積</td><td colspan="5">1355.22 ㎡</td></tr>
<tr><td colspan="2">行為の目的</td><td colspan="5">分割 (区画) (最小区画面積 ㎡)
その他 (共同住宅の建設)</td></tr>
<tr><td colspan="2">行為の内容</td><td colspan="5">切土 (200.81 ㎥) 盛土 (81.37 ㎥)
その他 ( )</td></tr>
</table>

（注）1 仕上材欄には、表面仕上の材料をできるだけ詳しく記入してください。
（例：日本瓦、波型スレート、小口タイル等）
2 色彩欄には、マンセル表色系を記入してください。
3 この届出書には、景観配慮に関する見解書及び鎌倉市都市景観条例施行規則別表第１に掲げる図書を添付してください。

第３号様式の３（第９条の３）

景観配慮に関する見解書

１．共通事項

行為計画地周辺の景観の特徴（景観的特性、景観資源等）をつかみ、記入する。

着眼点	計画地周辺の現況等記入欄
地域的特徴	計画地は、近隣に公園があり住宅が広がるエリアである。
まち並みの連続性	近隣には２～３階が多く、計画建物も３階建てとなります。
周辺建物のデザイン	濃いめの建物から薄めの建物まで様々ある。
眺望景観	大きな公園も近く、緑豊かな街並みである。
景観資源	住宅街の中にあり、大船から鎌倉を結ぶ場所にある。

２．建築物の建築

１で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

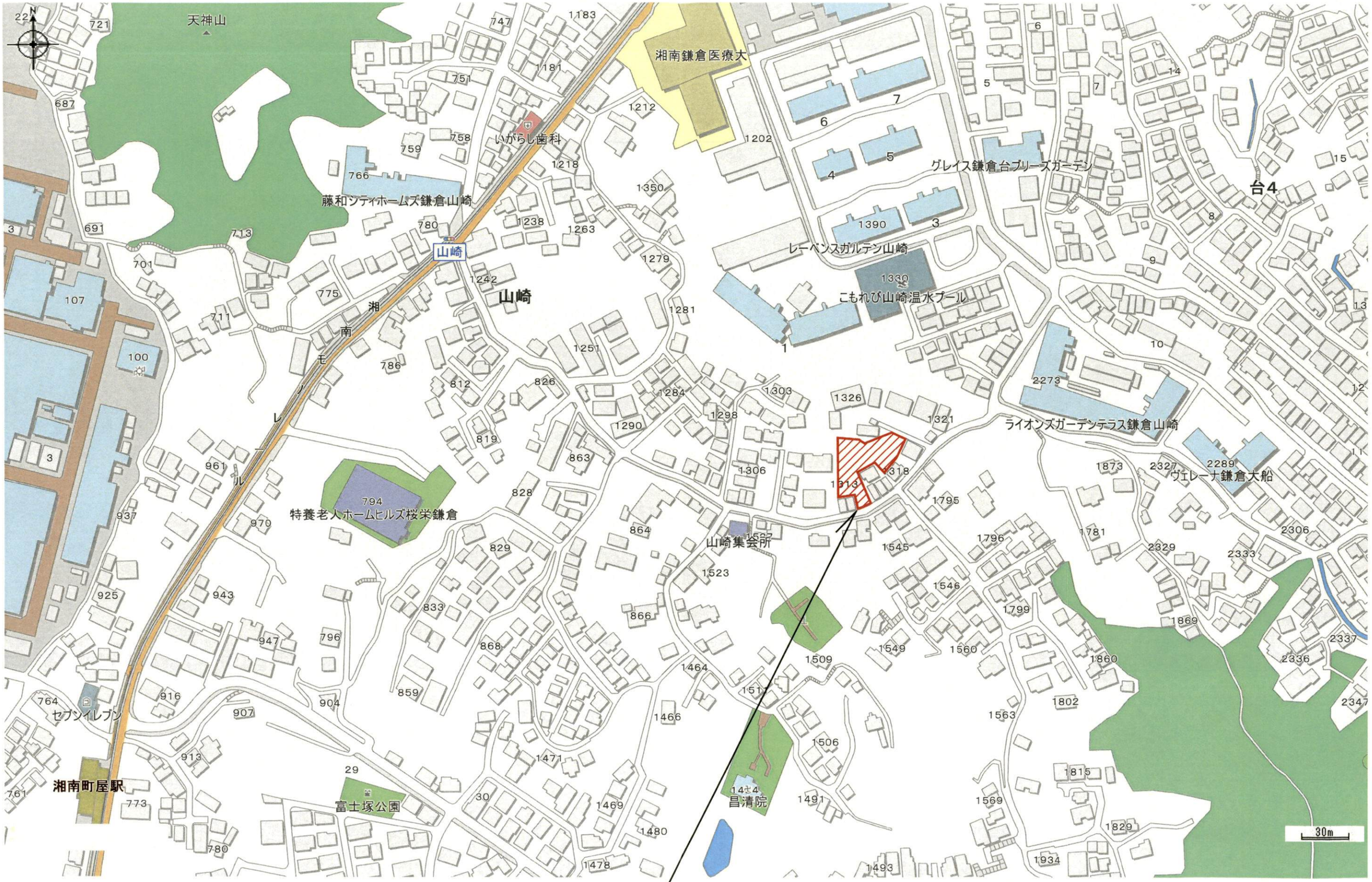
項目	自己評価	配慮事項記入欄
配置	◎	道路からセットバックし近隣環境に配慮した。
形態意匠	○	近隣住居に馴染むような3階の低層での計画とした。
色彩	◎	落ち着いた色彩で近隣との計画を崩さないような設計とした。
建築設備	◎	建築設備は道路及び周りから目立たないよう配慮した。
外構緑化	◎	緑化20%以上、接道緑化60%以上を確保し、緑豊かな計画とした。

３．開発行為

１で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項目	自己評価	配慮事項記入欄
造成	◎	造成は最小限になるように配慮した。
擁壁	◎	開発の審査対象になる擁壁はありません。 道路から見えるCB積は自然石または化粧仕上げとし、周辺環境との調和を図った。
敷き際・緑化	◎	主に敷地外周に緑地を設け、高木から低木までバランスよく配置した。

自己評価　◎：十分配慮した　○：配慮した　△：部分的に配慮した　×：配慮できなかった



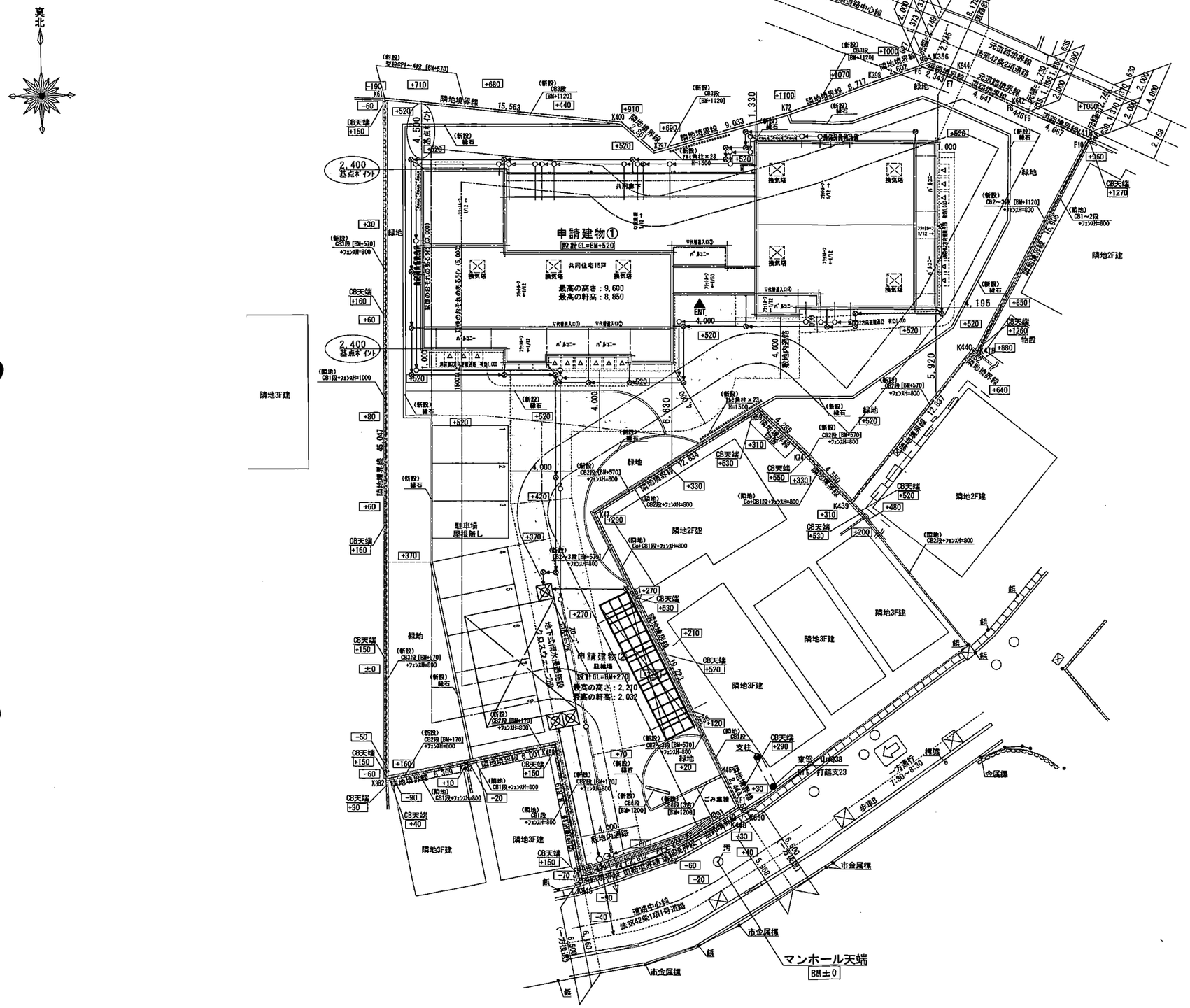
申請地：鎌倉市山崎字前田1313番6外4筆及び1318番1の一部

付　近　見　取　図

S＝1：2500

防火指定無

60分準耐火



【特記事項】

■汚水は下水道本管に接続（分流）

■雨水は宅内浸透処理としオーバーフロー分は道路側溝に接続

■境界杭は工事完了までに設置すること

■CB塀は令第62条の8に適合

■関係規定に適合すること。

・下水道法　第10条

・水道法　第16条

・建築基準法　第32条

・建築基準法　第37条

・ガス事業法　第162条

■開発許可

【凡例】

BM±0からの高さを示す

主要な出入口

2方向避難の避難口（バシコ降下位置）

敷地内通路（4m以上の通路）

雨水桝

汚水桝

電気引込

ガス引込

給水取出

配　置　図　1/200

MISAWA ミサワホーム株式会社 神奈川　一級建築士事務所	二級建築士 神奈川県第30714号 原　健児	TITLE 新築工事	TYPE H3ABSS	DRAWING 配　置　図	SCALE 1/200 ：用紙A2 1/284 ：用紙A3	承認	確認	作成	IC	営業設計	HE		00	01	02	03	04	05	06	07	08	設計図
												設計完了日		2026 10								NO. 3
												積算完了日	2023 12/25									

202307



【屋根】ジェットブラック
2.2RP 2.7 / 0.2

南立面図

【外壁②】FORTISグレー
1.5Y 5.8 / 1.1

【外壁①】SAIBIカーボンブラック
濃：9.3YR 3.8 / 0.6
中：9.2YR 4.1 / 0.7
淡：9.4YR 4.2 / 0.8

東立面図



北立面図

西立面図



高木	H3.0×27本
中木	H1.5×54本
低木	H0.4×807本
芝	7.0㎡
敷地面積	
1345.69㎡×20%=269.1㎡	
269.14㎡＜270.46㎡	

※道路から見えるコンクリートブロック（ゴミ置き場含む）は、
自然石または化粧仕上げとする。

TITLE	TYPE	SCALE	DATE	現地調査	初回提案	打合せ	打合せ	打合せ	打合せ	打合せ	契約	承認	作成	営業	NO.
		1/250		*											



No. 1



No. 2



No. 3



No. 4



No. 5



No. 6







2026年10月8日

TITLE	TYPE	SCALE	DATE	現地調査	初回提案	打合せ	打合せ	打合せ	打合せ	打合せ	契約	承認	作成	営業	NO.
鎌倉市山崎　外構計画		ｲﾒｰｼﾞﾊﾟｰｽ		*											